

2面…荒川区ゆかりの3選手にインタビュー

8面…高齢者のスマートフォン購入費を助成

荒川区

☎(3802)3111

FAX(3802)6262

HP <https://www.city.arakawa.tokyo.jp/>

応援しよう! 東京2025デフリンピック

陸上・ハードル

高田 裕士 選手

写真提供：一般社団法人日本デフ
陸上競技協会

ハンドボール

翁 孝嘉 選手

卓球

山田 瑞恵 選手

デフリンピックは、4年ごとに開催される「きこえない・きこえにくい人のためのオリンピック」で、ろう者による世界最大の国際スポーツ大会です。

今年は東京都で行われ、荒川区にゆかりのある3人の選手が挑みます。選手たちの健闘を応援しましょう。

問合せ スポーツ振興課スポーツ事業係 ☎内線3373

場 所 荒川総合スポーツセンター
1階イベントホール対 象 区内在住・在勤・在学・在園の方
※手話通訳あり

定 員 100人(申込順)

締切り 11月20日(木)午後7時30分

申込み 荒川区ホームページ(右の二次元コード)で

問合せ 荒川総合スポーツセンター
☎(3802)3901

大会概要

申込不要で、どなたでも無料で観戦できます。

※各選手の出場日程等の詳細は、東京2025デフリンピックポータルサイト(<https://deaflympics2025-games.jp/#gsc.tab=0>(上の二次元コード))をご覧ください

「がんばれ」

両手で拳を作り、2回下におろします

TOKYO 2025
25TH SUMMER DEAFLYMPICS

▲東京2025デフリンピック大会エンブレム

パブリックビューイング で応援しよう

費用
無料

実況にフリーアナウンサーの山崎雄樹氏、解説に元卓球女子日本代表の藤井寛子氏を招いて、卓球女子団体戦のパブリックビューイングを行います。

11月23日(祝)
午前9時20分または正午から
※時間は前日の組み合わせ等により決定します。参加者には、前日にメールで連絡します

2面で、各選手のインタビューを紹介します

祝 東京2025デフリンピック開催

併せて、区では平成30年に荒川区手話言語条例を制定し、聴覚に障がいのある方が使用する手話言語の理解・普及・使用しやすい環境の整備を推進してきました。今大会の開催により、聴覚に障がいのある方と手話言語を一人でも多くの方に知っていただき、より一層の理解が広がることを心より願っています。

今大会は、都内を中心に、21競技で熱戦が繰り広げられ、区ゆかりのアスリートも出場します。区民の皆様、みんなでデフアスリート達の素晴らしい活躍を応援しましょう。

がんばれニッポン!

荒川区長
たきぐち たくあき
滝川 学

11月15日、26日の12日間、東京2025デフリンピックが開催されます。デフリンピックとは、聴覚に障がいのある(デフ)アスリートが参加する国際的な「きこえない・きこえにくい」人たちのためのオリンピックで、1924年にフランス・パリで第一回大会が開催されました。日本で初めての開催を、100周年の記念すべき大会として、ここ東京で迎えられることを大変嬉しく感じています。

オリンピック・パラリンピックが世界的に大きな注目を集めていることに比べ、デフリンピックの認知度は低く、区民の皆様にはこの機会にぜひ、興味を持っていただきたいと思います。